

教科(科目)	芸術(書道Ⅰ)	単位数	2単位	学年(コース)	4学年
使用教科書	教育図書『書Ⅰ』、『書Ⅰプライマリーブック』				
副教材等	なし				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>①高い学力・幅広い教養・学び続ける姿勢を身に付け、グローバル（地域的・地球的）な視野から社会課題を多面的に発見・考察し、その解決に向けて挑戦・行動・発信する能力を育成します。</p> <p>②高い倫理観、他者を思いやる心、傾聴する姿勢、豊かなソーシャル・スキルを持った人物を育成します。</p> <p>③リーダーシップ・フォロワーシップを身に付け、地域社会・国際社会と協働する態度を育成します。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>①中高一貫教育を生かし、高い学力と学び続ける姿勢を身に付ける教育課程を編成するとともに、すべての教科・科目において「深い学び」を実現します。</p> <p>②読書、新聞・図書室の活用を奨励するとともに、体験活動を取り入れた教育課程により、幅広い教養を育みます。また、探究の過程を重視するとともに、最新の教育方法を積極的に活用します。</p> <p>③4技能をバランスよく育成する英語授業を実践するとともに、「生きた英語」を学習する機会としての海外研修やさまざまな発表活動に取り組みます。また、積極的に国際交流活動にも取り組んでいきます。</p> <p>④アイデンティティを形成しつつ地域理解を深め、地球的視野で自分なりの社会課題を発見し、科学的な手法を用いてその解決を目指す課題研究を6年間通じて実施します。</p> <p>⑤6年間一貫した方針による道徳や人権教育等を実施するとともに、生徒会活動、部活動、課外活動を通して、主体的・自律的に考え行動し、互いに支え、高め合いながら協働的に活動することを重視します。</p>

2 学習目標

<p>書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 書の高さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の高さを味わい捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>

3 指導の重点

<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書、仮名の書では、古典や古筆の学習をとおして書の高さとその技法を学び、創造的な表現をするための力を育てます。 ・創意工夫し、挑戦し、粘り強く取り組む姿勢を身に付け、「自分自身の表現」を生み出す力を伸ばします。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>書表現の多様性について幅広く理解している。</p> <p>書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けている。</p>	<p>書の高さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫している。</p> <p>作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の高さを味わい捉えたりしている。</p>	<p>主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。</p>

5 評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・活動の様子 ・学習記録による学習過程 ・作品 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・活動の様子 ・学習記録による学習過程 ・作品 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・活動の様子 ・学習記録による学習過程 ・作品 などから、評価します。
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。 内容のまとまりごとの評価基準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	授業時数	教材名	学習活動(指導内容)	評価方法
4	書へのいざない	6	書写から書道へ	・中学までの書写を振り返り、書写と書道の共通点と相違点を理解する。 ・姿勢や執筆法を理解し、基本用筆や運筆を習得する。	活動の様子 学習記録 作品
5 6 7	漢字の書 (楷書)	20	さまざまな楷書 古典 牛欄造像記 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘	・漢字の成立と変遷について理解する。 ・楷書古典の臨書学習により、基本的な表現技法を習得する。 ・楷書古典の鑑賞により、書のよさや時代背景、書者について理解する。	活動の様子 学習記録 作品
9	漢字の書 (楷書)	8	漢字の書の作品制作	・粘り強く工夫を重ね、臨書作品を完成させる。	活動の様子 学習記録 作品
10	漢字の書 (篆書)	8	篆刻	・落款の意義を知り、姓名印を刻す技法を習得する。	活動の様子 学習記録 作品
11 12	漢字の書 (行書)	12	さまざまな行書 古典 蘭亭序 風信帖	・行書古典の臨書学習により、基本的な表現技法を習得する。 ・行書古典の鑑賞により、書のよさや時代背景、書者について理解する。	活動の様子 学習記録 作品
1 2	仮名の書	12	さまざまな仮名 古筆 いろは歌 連綿 蓬萊切	・仮名の成立と変遷について理解する。 ・姿勢や執筆法を理解し、基本用筆や運筆を習得する。 ・平安時代古筆の表現を理解する。	活動の様子 学習記録 作品
3	漢字仮名交じりの書	4	漢字と仮名の調和	・書表現により、自らの思いを他者に伝えることができることを理解する。 ・感興や意図に基づいて構想し表現を工夫する。	活動の様子 学習記録 作品

適 宜	生活の中の書		書を生活の中に 生かそう	・はがきや封筒、金封などの書式に ついて理解する。	活動の様子
--------	--------	--	-----------------	------------------------------	-------

計 70 時間 (50 分授業)

7 課題・提出物等

单元ごとに学習記録や作品を提出します。

8 担当者からの一言

「何ができるようになったか」を大切にしたいと思います。1時間の中での進歩、单元をとおしての進歩、学期をとおしての進歩、そして、1年間の学習をとおしての進歩が感じられる取り組みを一緒に行っていきましょう！

(担当：矢坂)